

2023年度 岡山大学大学院法務研究科 法学未修者入試A日程 小論文試験 問 題

<注意事項>

- 1 指示があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 2 配布した物は次のとおりです。
 - ① 問題冊子(本書。表紙を含めて2枚)
 - ② [文章](1～10頁。表紙を含めて11枚)
 - ③ 解答用紙(3枚)
 - ④ 下書き用紙(1枚)
- 3 解答は、解答用紙に鉛筆又はシャープペンを用いて横書きで記入してください。
- 4 解答用紙は解答の有無にかかわらず、必ず全て提出してください。
- 5 試験終了後、問題冊子、[文章]、下書き用紙は持ち帰ってください。

問題 別添の〔文章〕を読んで、下記の各設問に解答しなさい。

【設問1】

トクヴィルのいう「平等化」の概念の特徴について、筆者の理解を説明しなさい。

(300字以内、配点は80点。)

【設問2】

「ここで指摘したようなメカニズムが、現在の日本にも働いているように思われるからです。」(文章9頁の下線部)との筆者の指摘について、自分で考えた具体例を示しながら、あなた自身の考えを述べなさい。

(800字以内、配点は120点。)

問題以上

※ 出典： 宇野重規『＜私＞時代のデモクラシー』(岩波新書・2010年)
2頁以下(なお、出題の都合上、一部を省略・加工している。)

【出題意図】

特定のテーマについて書かれた問題文を読み、その内容を的確に理解できる能力をみるとともに、提示された設問に対する自己の見解を論理的かつ説得的に論述できる能力をはかることにある。